

令和6年第7回佐久穂町議会定例会一般質問通告者及び答弁者
(令和6年11月21日現在)

順位	質問者	質問要旨	答弁者	時間
1	14番 高見澤春野	<p>1、農業を取り巻く課題について</p> <p>(1) 高齢化と担い手づくり対策は喫緊の課題、町はどう考えているのか</p> <p>①農業を支える体制づくりの必要性(平成30年6月議会で取り上げたが)その後の動きはあるのか、青写真は出来たのか</p> <p>②地域計画の進捗状況</p> <p>③米生産農家に対しては特に喫緊の取組みが必要、農家・町・JA・農業委員会と連携し、協議の場を早急に立ち上げるべきではないか(組織づくり・農地集約・生産コスト削減の手法等)</p> <p>④特産品の今後の見通し</p> <p>⑤農業関連産業の特区申請の可能性</p> <p>⑥役場担当者の増員の考え</p>	町長	60分
		<p>2、健康づくりについて</p> <p>(1) 健康寿命県下上位に向けた町の取組み</p> <p>①佐久市と共同の取組みジャパンブランド「健康長寿」推進事業の成果は</p> <p>②フレイルに対する考えと今後の取組み</p> <p>③自然の中(農業森林等)でのセラピーの取組みへの考え</p>	町長	
2	6番 佐々木信幸	<p>1、観光政策を中心に地域内でお金が回る経済と地元産業の育成について考える</p> <p>(1) アウトドアアクティビティ事業で地域内にお金を回す仕組みづくりは</p> <p>(2) 産業連関表の試みを考えるべきではないか</p> <p>(3) 企業誘致と地元産業の育成について</p>	町長	60分
		<p>2、こども計画策定の意義と町内学校教育の課題について</p> <p>(1) 子ども子育て支援事業計画の成果と課題は</p> <p>(2) こども計画策定の意義と今後のスケジュールについて</p> <p>(3) こどもの権利条約について</p> <p>(4) 町内私立学校との連携について</p> <p>(5) 有機給食について</p>	教育長	
3	5番 高見澤利博	<p>1、障がい者差別根絶への視点は</p> <p>(1) 旧優生保護法の教訓から</p> <p>(2) 障がい者雇用について</p>	町長	60分
		<p>2、当事者が安心できる共生社会の構築について</p> <p>(1) 新しい認知症観について</p> <p>(2) 尊厳を守るケア技法ユマニチュードの普及の考えは</p>	町長	
		<p>3、自転車のルール改正に伴って</p> <p>(1) 安全講習会の取り組みの考えは</p>	教育長	
		<p>4、書かない窓口について</p> <p>(1) フロントヤード改革について</p>	町長	

順位	質問者	質問要旨	答弁者	時間
4	3番 高見澤敏幸	1、特定空家対策について (1) 特定空家の件数と対策について (2) 災害時の対応準備は出来ているか (3) 計画の見直しは何時されるのか	町長	60分
		2、町内の文化財・伝統行事の保護について (1) 無形文化財の発掘に取り組まれているか	教育長	
		3、保育園の運営について (1) 町内外に対する情報の発信はなされているか (2) 保育園応援団は検討されているか (3) 今後の保育園のあり方の検討はなされているか	教育長	
5	4番 竹内達朗	1、町民の健康管理と「福祉と健康のつどい」のあり方 (1) 福祉と健康のつどいの意義 (2) 健康管理合同会議について	町長	60分
		2、キャッシュレス決済の進捗及び学校等の私費会計 (1) キャッシュレス決済の進捗 (2) 学校等における私費会計について	町長 教育長	
6	2番 須田芳明	1、活力ある行政運営について (1) 職場環境の現状について ①防犯カメラ設置後の職場環境は ②組織力を向上させる職場の在り方について ③若者の意見を施策に活かす工夫と組織運営について (2) 施設の運用について ①美術館などの施設運用と周知について (3) 新たなまちづくりの運営について ①行政の運営における民間活用について	町長 教育長	60分
7	10番 出浦修身	1、持続可能なまちづくりを更に進める取組について (1) コミュニティの強化と支援は進んでいるか ①リーダー育成や強化はその後進んでいるか ②コミュニティの支援を今後どう進めるか (2) 第2次総合計画の主要施策の成果を上げる為の対策について ①定住・移住・交流の推進策の問題点と対策は ②学校教育、子育て環境を更に充実させるには何が必要か ③農業振興策の課題の取り組みについて ④商工業の振興・起業・企業誘致の促進について (3) 更なる町の活性化に向けた取り組みは	町長 教育長	60分